

# 第8期 ご報告

2016.4.1 ▶ 2017.3.31



ICDAホールディングス株式会社

## 株主の皆様へ

株主の皆様には平素より温かいご支援を賜りまして厚く御礼申し上げます。ここに当社第8期通期の株主通信をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

第8期では、国内新車販売台数は507万台(前期比2.8%増) [自販連調べ] と国内新車販売台数が500万台を3年ぶりに突破しました。当社主力事業のホンダの国内新車販売も71万台(前期比1.0%増)と回復基調となりました。また、輸入車販売は、VWグループの不正問題によるブランドイメージ毀損の回復は進んでおりますが、VWの新規登録台数は4.8万台(前期比5.2%減)、Audiの新規登録台数は2.8万台(前期比3.5%増) [日本自動車輸入組合調べ] となっており厳しい状況が続いております。

一方、自動車リサイクル事業では資源価格(鉄・銅・アルミ等)が持ち直す兆しが見えてきておりますが、大幅な回復見込みは低いと考えられます。

事業別の売上高は、新車部門(国産車)売上高前期比113.2%、新車部門(輸入車)同88.5%、中古車部門同98.5%、サービス部門同102.5%、自動車リサイクル部門同107.7%となっております。

ホンダは、2017年7月以降、国内において新型車の発売を計画しており、販売台数の更なる増加が期待されます。

当社においては、2017年1月亀山市に当社グループ6番目となる亀山オートモール(新車・中古車の複合商業施設)がオープンし、今後の成長に繋げてまいります。また2017年4月から中古車の直販を支援するITを駆使した物流をスタートさせ、新車販売事業に片寄ることなく新車・中古車・基盤収益(メンテナンス・保険・クレジット手数料等)・自動車リサイクル等の他に類を見ない「自動車流通バリューチェーンクロス・ミックスビジネス」を強化拡大し、成長戦略を構築してまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、引き続き格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長  
向井 弘光

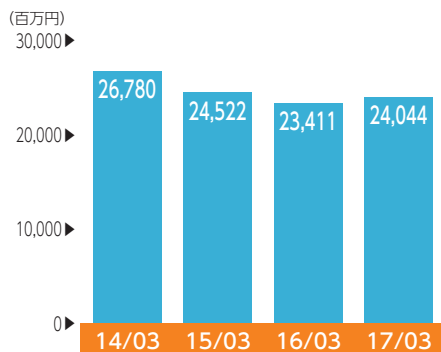
2017年6月

## 連結業績ハイライト

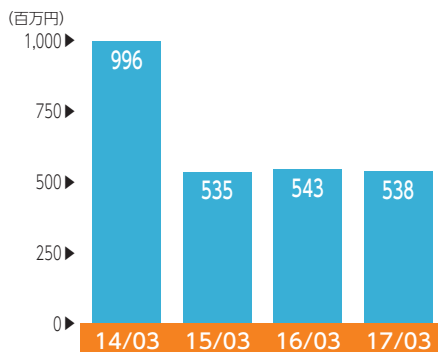
### 当期のポイント

- 提案型の営業活動を強化し増収へ
- ホンダ車の販売が好調に推移し新車販売台数が増加

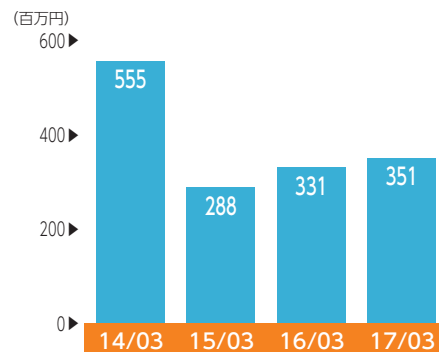
### 売上高



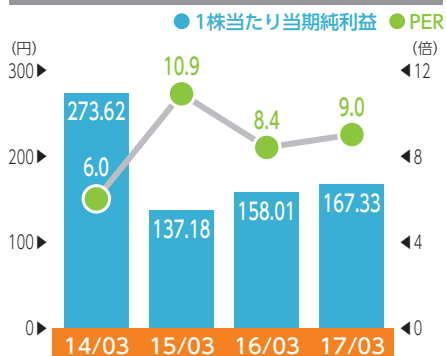
### 経常利益



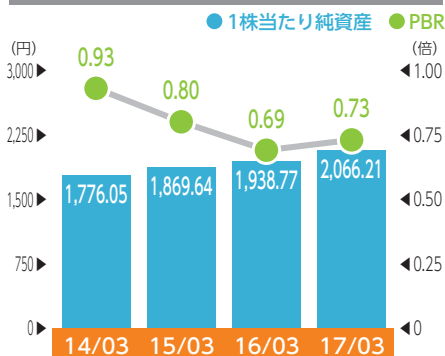
### 親会社株主に帰属する当期純利益



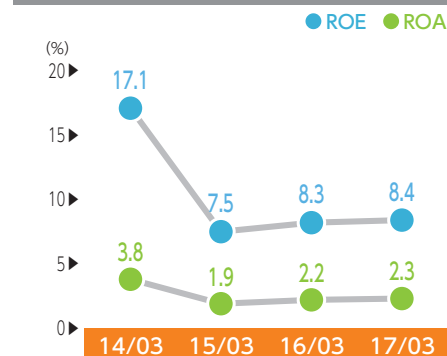
### 1株当たり当期純利益/PER



### 1株当たり純資産/PBR



### ROE/ROA



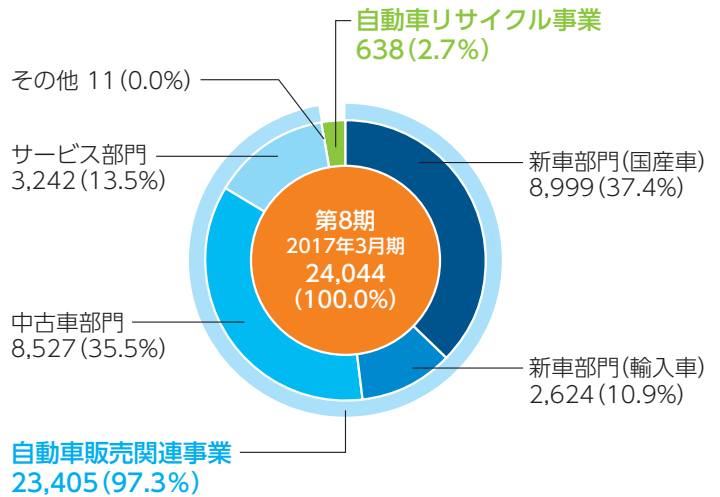
## 事業紹介

当社グループは、本田技研工業株式会社の新車ディーラーを中心に新車・中古車の販売を行う株式会社ホンダ四輪販売三重北、輸入車の新車ディーラー・中古車の販売を行う株式会社オートモール、自動車のリサイクルを行う株式会社マーク・コーポレーションの連結子会社3社及び純粋持株会社である当社により構成されております。

グループ間にて新車販売・中古車販売・中古車買取・アフターサービス・リサイクルの流通経路を網羅することで、最終顧客であるお客様に向けて製商品やサービスの付加価値を最大化していくバリューチェーンクロス・ミックスビジネスを展開しております。当社グループの事業は、自動車販売関連事業及び自動車リサイクル事業のセグメントに分けられます。

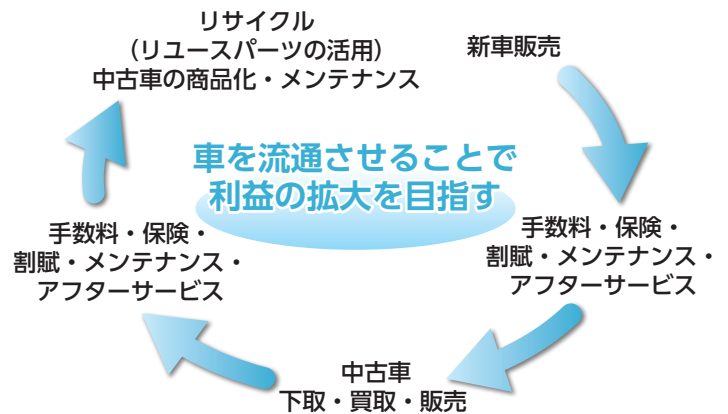
## 事業別売上高構成比(連結)

単位:百万円



## 事業の特徴(独自の中古車流通)

新車店舗及び中古車店舗ホンダオートテラス・ヴァーサス・POINT<sup>®</sup>等での下取車・買取車は、車種や状態等に合わせ、グループ内の最適な経路で効率良く流通させています。車買取のPOINT<sup>®</sup>や鈴鹿オートリサイクルセンターをグループ内に有することで、以前にお買い上げいただいた車を他社より高値(市場価格)で下取したり、低年式車や多走行車の買取も可能となります。このようにお客様が車を売りやすい仕組みがあるため、当社グループも潤沢な中古車の確保が可能となります。また、潤沢な中古車を保有することで販売においても、お客様の選択肢等が増えることにより、バリューチェーンクロス・ミックスビジネスに繋がります。



## ICDAホールディングス株式会社

### 自動車販売関連事業

#### 株式会社ホンダ四輪販売三重北

- ホンダカーズ三重北 ●ホンダオートテラス
- ヴァーサス ●POINT<sup>®</sup>



**Honda Cars 三重北**

- 新車販売(本田技研工業株式会社 正規ディーラー)
- 中古車販売・買取(全メーカー)

#### 株式会社オートモール

- フォルクスワーゲン ●アウディ三重
- ボルシェセンター鈴鹿 ●ヴァーサス
- POINT<sup>®</sup>



**AutoMall**

- 新車販売(フォルクスワーゲン・アウディ・ボルシェ正規ディーラー)
- 中古車販売・買取(全メーカー)

### 自動車リサイクル事業

#### 株式会社マーク・コーポレーション

- 鈴鹿オートリサイクルセンター



**鈴鹿オートリサイクルセンター**

- リユースパーツ販売(国内リユースパーツ販売・海外リユースパーツ販売)
- リサイクル資源販売

「亀山オートモール」が、2017年1月3日にグランドオープンいたしました。

Honda Cars三重北亀山長明寺店、オートテラス亀山長明寺、POINT5亀山店の他、大型車検センター、(株)マーク・コーポレーションのリユースパーツショップも併設しております。これまで、ブランドを複数組み合わせせた「オートモール」をすでに、桑名市、四日市市、鈴鹿市、津市に展開していましたが、亀山市では初の出店となりました。



## トピックス

2017年2月19日(株)ホンダ四輪販売三重北(Honda Cars 三重北)が「第10回 美し国三重市町対抗駅伝」に協賛いたしました。



2017年3月4日名古屋国際会議場で個人投資家説明会に参加いたしました。



三重バイオレットアイリスが、日本リーグ参戦11年目で初のプレーオフ出場。



2017年3月5日、日本リーグ最終戦でHC名古屋に勝利し、三重バイオレットアイリスは日本リーグ参戦11年目で初のプレーオフ出場。プレーオフでは惜敗したものの、(株)ホンダ四輪販売三重北所属の池原綾香は、レギュラーシーズンを含む各大会で大活躍しました。



# コーポレートデータ (2017年3月31日現在)

商号	ICDAホールディングス株式会社 International Conglomerate of Distribution for Automobile Holdings Co.,Ltd.
設立	2009年10月1日
資本金	1,161百万円
決算期	3月31日
事業内容	自動車販売関連事業及び自動車リサイクル事業を 行う子会社の経営管理業務
従業員数 (グループ会社)	ICDAホールディングス株式会社：13名 株式会社ホンダ四輪販売三重北：227名 株式会社オートモール：84名 株式会社マーク・コーポレーション：25名 グループ総合計：349名

## 役員 (2017年6月28日現在)

代表取締役社長	向井 弘光
代表取締役副社長	向井 俊樹
取締役	江藤 隆仁
取締役	黒田 悟郎
社外取締役	高木 純一
取締役(常勤監査等委員)	桶本 進
社外取締役(監査等委員)	伊藤 保元
社外取締役(監査等委員)	山川 明伸

## 株式の状況

発行可能株式総数	6,000,000株
発行済株式の総数	2,099,936株 (自己株式64株を除く)
単元株式数	100株
株主数	933名

## 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社エム・エフ	524,470	24.97
向井 俊樹	281,430	13.40
向井 弘光	272,510	12.97
ICDAグループ社員持株会	170,768	8.13
向井 なよ子	83,970	3.99
株式会社百五銀行	63,000	3.00
株式会社三重銀行	42,000	2.00
米山 鐘秀	40,100	1.90
向井 崇	40,000	1.90
向井 未安	29,540	1.40

〒513-0802  
三重県鈴鹿市飯野寺家町234番地の1  
TEL: 059-381-5540

**ICDAホールディングス株式会社**

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
定時株主総会の 基準日	毎年3月31日
剰余金の配当の 基準日	3月31日 9月30日 (中間配当を実施する場合)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告の方法により行います。 ※ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることが出来ない 場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する 方法とする。 〈電子公告掲載URL〉 <a href="http://www.icda.jp/">http://www.icda.jp/</a>
上場取引所	東京証券取引所市場第二部 名古屋証券取引所市場第二部
証券コード	3184

詳細はWEBサイトで



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。



環境保全のため、FSC® 認証紙と植物油インキを使用  
して印刷しています。

